

各位

「第15回日経 IR・個人投資家フェア2020」における

新型コロナウイルス感染症への対策について

第15回日経 IR・個人投資家フェア2020は、政府や東京都が示すガイドライン、または、「展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」(*)に沿って、今後の感染状況などにより適宜対応し、状況に合わせた感染防止対策を講じながら開催に向けて準備を進めてまいります。詳細については、その時点の感染状況を踏まえ、出展社説明会でご案内いたします。開催にあたりましては、出展社および来場者を含めた関係者の皆様の安全を最優先に考え、主催者では以下の取り組みを行うとともに、出展社および展示装飾関連施工会社の皆様におかれましては下記ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、本指針は必要に応じて見直しや改訂を行う場合があります。その際はホームページなどでお知らせいたします。

(*) 政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」において示されたガイドライン作成の求めに応じ、(一社)日本展示会協会が展示会・見本市及び付帯イベントにおける新型コロナウイルス感染拡大予防策として実施すべき基本的事項を具体的に整理したものです。

■主催者の取り組み

展示会場の安全対策

- 密になりにくいレイアウトプランを心掛けます。
- 受付など待機列が予想される場所には間隔目印を設置します。
- 受付・インフォメーションなどには飛沫・接触感染防止のため、アクリル板などを設置またはそれに準ずる策を講じます。
- 会場入口や主催者が展示ホール内に設置する休憩所・ラウンジなどには消毒液を設置します。
- 展示ホール内空気循環のため、搬入出口を運営・安全面で支障がない範囲で定期的
に開放します。
- 高頻度接触部位の特定(テーブル、椅子、ドアノブなど)を行い清拭消毒を徹底
します。

入館者の安全対策

- 主催者が業務委託するスタッフ全員に対し、毎朝の検温と体調確認を徹底します。
- 展示ホールに入館する全関係者にマスクの着用、手洗い、手指消毒を徹底します。

- 会場にサーモグラフィーなどを設置し、来場者・出展社などを入館時に検温します。
- 来場募集の際はマスク着用と手指消毒の義務や検温を行うことを告知します。
- 感染疑い者発生時のマニュアルを作成し、適切に対応します。
- 会期中は看護師を常駐させ、体調不良の方の一時手当を行います。
- 入館時の検温で37.5度以上の発熱があることが分かった方、または体調不良を申告した方に対し、入館をお断りします。
- 来場者の事前登録制の推進などにより会場受付での対面接触の削減を工夫します。

混雑コントロール

- 政府や東京都、日本展示会協会のガイドラインに基づき、日経 IR・個人投資家フェア 2020 来場者数は2日間合計で約2万人を上限とします（7月10日現在）。入館者数を常時確認し、混雑の際には入場制限を行います。
- 来場者にはウェブサイトでの事前登録制を推進し予定入館者数の把握に努めます。
- 密防止について、必要に応じ館内アナウンスを繰り返し行います。
- 最終日、閉館後は来場者への速やかな退館を促し、搬出の密を回避します。

セミナーなどの安全対策

- 登壇者・司会者の演台に飛沫防止シールドを設置、または登壇者と聴講最前列の距離は2m程度の飛沫到達距離を空けます。
- 聴講者間距離は1m程度とし、場所の密閉度を考慮し適切なソーシャル・ディスタンスを保ちます。
- セミナーは、会場のドアの開放やオープンスペースでの実施とするなど密閉空間を避けます。
- 登壇者が使用するマイクやパソコン、ポインターなどの備品は毎回消毒します。

■出展社および展示装飾関連施工会社の皆様へのお願い

ブース設計・ブース内安全対策

- 出展ブースをデザインする際は、密を避けるデザイン（例えば、壁を少なくする、レイアウトに余裕を持つなど）となるよう配慮し、現場施工の負担が大きくなるデザインを計画してください。
- 商談エリアなどで来場者と対面となるレイアウトの場合には、双方のマスクの着用を徹底し、必要に応じて飛沫感染防止のためのアクリル板やビニールカーテンなどの遮蔽物を設置するようお願いいたします。
- ソーシャル・ディスタンス確保の観点から、各ブースの説明員スタッフの人数を、1小間（10㎡）につき1日あたり4名までに制限させていただきます（7月10日現在）。ご協力のほどをお願いいたします。
- ブース内の共有物品やドアノブなど、人の手が触れるものを清拭消毒するようお願いいたします。

- 出展物などは頻繁に消毒または来場者が触れにくいような工夫をお願いいたします。
- マスクやフェイスシールド、手袋などウイルスが付着している可能性があるものは、プラスチック製袋などに入れた上で必ず密閉し、清掃会社に廃棄を依頼してください。

顧客・来場者への周知および安全対策

- 顧客を招待する際は、入館時に検温があること、マスク着用が必須であることなど注意事項の周知をお願いいたします。
- 商談や説明時なども含め大声での会話や呼び込みはお控えください。
- 自社ブースの来客状況により説明会などの時間を柔軟に調整し、密な状態を作り出さないようにご配慮をお願いいたします。
- 接触感染防止のために、商品やパンフレットや会社案内などの資料はデジタル化などをご検討ください。
- 閉館後は来場者に速やかな退館を促してください。
- 可能であれば各社が日別の来場予定者名簿を含む説明会予定表を作成し、管理するようお願いいたします。

自社および外注先スタッフの安全の確保

- 勤務予定のスタッフ全員に対し、毎朝の検温と体調確認をお願いいたします。
- スタッフの防護具（マスク、フェイスシールドなど）やブースで使用する消毒液のご用意をお願いいたします。
- スタッフ全員のマスクの着用と頻繁な手洗い、手指消毒を徹底してください。
- 外出や来場者の対応後にスタッフの手指消毒の徹底をお願いいたします。
- 自社ブースに説明員などで参加する自社スタッフおよび外注先の日別名簿を作成し、必要な場合は連絡が取れるようにしてください。
- 搬出の際、施工関係者は出展社の搬出が終わるまで入館しないようにしてください。

以上

本件のお問い合わせ先
日経 I R ・ 個人投資家フェア事務局
日本経済新聞社 イベント・企画ユニット 営業企画部
〒100-8066 東京都千代田区大手町 1-3-7
TEL:03-6256-7499 E-mail:ad-stock@nex.nikkei.co.jp